

令和3年度協働まちづくり活動補助金成果報告会

ふりかえりシート集



日時：令和4年4月17日（日）午後1時から午後2時20分まで

場所：まちづくりセンター

目次

令和3年度協働まちづくり活動補助団体

- 1 子づれ備災クラブ……………P2～3
- 2 特定非営利活動法人ながいく……………P4～5
- 3 クーテシガーナキッズダンス隊……………P6～7
- 4 ALEQ……………P8～9

令和4年度協働まちづくり活動補助金成果報告会 ふりかえりシート集



日時：令和4年4月17日（日）午後1時から午後2時20分まで

場所：まちづくりセンター

目次

令和3年度協働まちづくり活動補助団体

- 1 子づれ備災クラブ……………P2～3
- 2 特定非営利活動法人ながいく……………P4～5
- 3 クーテシガーナキッズダンス隊……………P6～7
- 4 ALEQ……………P8～9

令和3年度長久手市協働まちづくり活動補助金

補助事業ふりかえりシート

団体名 子づれ備災クラブ

1 事業名

オンライン防災イベント

2

■オンライン座談会（5月、12月）

5月：講師 愛知医科大学看護学部 森先生「女性・子ども目線の避難所運営」参加者 10名

12月：講話 安心安全課、北部自治会連合会会員とのパネルディスカッション 一般参加者 8名

■動画作成

12月イベントのまとめ動画

■ブログでの情報発信

8月の防災デイキャンプを団体ブログにまとめ発信

3 事業の成果（事業によって解決できたこと、参加者の反応、市と協働してよかったことなど）

普段の活動に参加していない層の市民と防災・備災に関する情報共有ができた。
オンラインイベントは、市との協働で他団体との調整、テクニカルサポートなどがあったから実施できた。

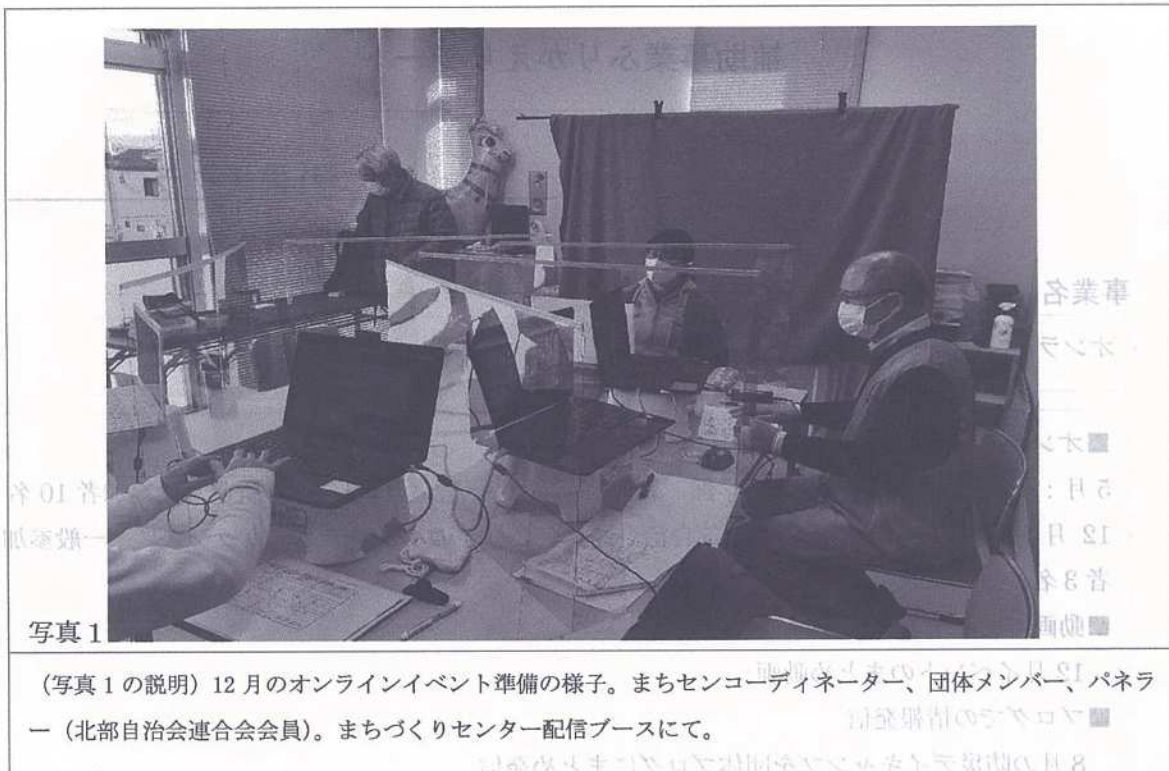
4 問題・課題（補助事業を通して気付いた点、課題など）

オンラインイベントの集客、周知の難しさ（自治会役員への周知ができなかった）

5 新たな展開（今後の目標、新たに取り組みたいことなど）

自分たちでできる範囲のことを地道に続けていく。

6 補助事業の写真（補助事業の様子が分かるものを添付してください。）



令和3年度長久手市協働まちづくり活動補助金

補助事業ふりかえりシート

団体名 特定非営利活動法人ながいく

1 事業名

市民と市役所職員による子育て協力隊の研修実施

2 事業の実施結果（①対象者②事業内容③参加人数など）

令和3年9月23日(木)：リリースイベント講演「すべて思いどおりになる子育て」
①子育て家庭・子育て支援に興味のある人②キャリアコンサルタント柴田朋子氏による子育て講座③スタッフ含めオフライン17名・オンライン6名
令和3年12月4日(土)：読書会「本を読んで考える育ち合う話のきき方」
①子育て家庭・支援に興味のある人②対話型ファシリテーションの手ほどきで読書会③12名
令和4年3月11日(金)：長久手の子育てを良くすることに興味のある人のためのお茶会
①子育て支援に興味のある人②参加者同士で子育て支援活動を紹介し繋がる③21名

3 事業の成果（事業によって解決できたこと、参加者の反応、市と協働してよかったことなど）

長久手子育て協力隊と称して子育て家庭・子育て支援に興味のある人・すでに活動を行っている人・団体・企業から参加を募り、講演やイベントを実施した。子育て協力隊のLINEオープンチャットを開設し、令和4年3月時点で登録者27名である。本事業を通して、これまで個々に活動していた人・団体と横のつながりを作ることができた。各イベント、オープンチャットに市役所職員も参加してくださり、市民や子育て支援者との距離が近くなったと思う。参加者の反応（アンケートより）：「コロナでつながりが薄くなっているのに、長久手市内で繋がれるのはとても嬉しかった。」「定期的に開催してほしい。」

4 問題・課題（補助事業を通して気付いた点、課題など）

子育て家庭の参加を期待していたが、受け身の方が多く、思ったほど協力隊への積極的な参加はなかった。

5 新たな展開（今後の目標、新たに取り組みたいことなど）

子育て家庭を巻き込んでいきたいが、まずは支援者、行政、企業とのつながりを作るような働きかけをしていきたい。長久手の子育てを良くすることに興味のある人のためのお茶会は、年3回程度で定期的に開催していきたい。

6 補助事業の写真（補助事業の様子が分かるものを添付してください。）

写真 1



（写真 1 の説明）

リリースイベント「すべて思いどおりになる子育て」

写真 2



（写真 2 の説明）

長久手の子育てを良くすることに興味のある人のためのお茶会

令和3年度長久手市協働まちづくり活動補助金

補助事業ふりかえりシート

団体名 クーデシガーナキッズダンス隊

1 事業名

クーデシガーナキッズダンス隊

2 事業の実施結果（対象者、事業内容、参加人数など）

- ・令和3年8月1日に、未就学児から小学生向けに体験会を実施し、5名が参加。体験会の参加者と講師、隊員とで、『クーデシガーナ』と一緒に歌い踊り、実際のレッスンを体験してもらった。
- ・9月4日には、文化の家で『コンテスト』を実施。隊員27名が4チームに分かれて踊りを披露した。施設の利用人数制限により保護者以外は観覧不可であった。
- ・9月の9期生募集では、体験会に参加した5名のうち4名が、キッズ隊に加入。

3 事業の成果（事業によって解決できたこと、参加者の反応、市と協働してよかったことなど）

- ・体験会は、参加者だけでなく、隊員であるキッズたちも一緒に踊ったことで、参加者の緊張がほぐれ、楽しく過ごすことができた。
- ・コンテストは4チームに分かれて実施。各チームとも、踊る曲の選定、振り付けを子どもたち自身で行い、低学年の子どもに動画配信するなど覚えやすい工夫をし、異年齢交流も大に行った。自分たちの考えたものが形になることで、自信に繋がり、自己肯定感を高めることができ、仲間と力を合わせるにより団結力が高まった。

4 問題・課題（補助事業を通して気付いた点、課題など）

『コンテスト』は、多くの人に観て頂けるよう、文化の家内のWi-Fiの使用を試みたが、配信できなかった。

5 新たな展開（今後の目標、新たに取り組みたいことなど）

コロナ禍で、介護施設や保育園等にアウトリーチが実施できなかったもので、年に1回でも実施していきたい。

6 補助事業の写真（補助事業の様子が分かるものを添付してください。）

写真1



（写真1の説明）

久3年8月1日 体験会

写真2



（写真2の説明）

久3年9月4日 コニテスト

令和3年度長久手市協働まちづくり活動補助金

補助事業ふりかえりシート

団体名 ALEQ

1 事業名

長久手市観光ガイドマップづくり

2 事業の実施結果（対象者、事業内容、参加人数など）

対象者：リニモを利用して長久手市に訪れる若者や家族連れ、外国語を利用する方。

事業内容：リニモ沿線のお店や施設を訪問し、現地で撮った写真と得られた情報をエリアごとにまとめてA4サイズの持ち運びやすいマップを制作した。

参加人数： ALEQ メンバー 12 人

マップに掲載する際に協力してくださった店や施設の方々 約 60 名

3 事業の成果（事業によって解決できたこと、参加者の反応、市と協働してよかったことなど）

＜事業によって解決できたこと＞持ち運びやすくカラフルなデザインのマップを作成することで、実際にマップを手に取り、ジブリパーク以外にも長久手の街を歩いてもらうきっかけになった。また、既存のマップでは補えなかった言語で長久手の魅力を発信できるようになった。

＜参加者の反応＞ALEQ のメンバー：メンバーで協力して改良を加えることで、満足できるマップを作り上げられた。活動を通して、長久手のことをもっと知ることができた。

お店の方：素敵に紹介してくれて嬉しいという声を頂いた。

マップ発表に参加した方：マップを見て実際に行きたくなるようなお店の説明で、他の人にも教えたいものだという声を頂いた。

4 問題・課題（補助事業を通して気付いた点、課題など）

- ・誰にでも伝わりやすいものを作る難しさに気づいた。
- ・マップに載せられる施設・お店の情報が限られていた。
- ・コロナ感染拡大で現地調査の回数が限られたこと、オンラインでの会議が多かったことによる情報収集の偏り。

5 新たな展開（今後の目標、新たに取り組みたいことなど）

- ・マップに紹介しきれなかったお店や施設をInstagramで発信していく。
- ・愛知には歴史ある特産品がたくさんあるため、学生目線から探求し発信し愛知県の魅力をたくさんの方に知って頂く活動。

6 補助事業の写真（補助事業の様子が分かるものを添付してください。）

写真1



（写真1の説明）第1回現地調査でのメンバー集合写真。2021年7月11日。

写真2



（写真2の説明）中日新聞にリニモ沿線のおさんぽマップを作成していることに注目して頂き、インタビューを受けたもの。 2022年1月6日掲載